

2024年2月6日

CDP「気候変動レポート 2023」の調査において「B」評価に認定

西川ゴム工業株式会社(本社：広島県広島市、代表取締役社長：小川秀樹)(以下、当社)は、企業や自治体などの環境評価の情報開示に国際的に取り組む非政府組織（NGO）であるCDPが公表した「気候変動レポート 2023」において、マネジメントレベルとされる「B」スコアに認定されました。

CDPの詳細は下記のとおりとなります。

今回認定された「B」スコアとは、8段階（A、A-、B、B-、C、C-、D、D-）評価のうち、上位から3番目の「自社の環境リスクや影響について把握し、行動している」と評価されたことを示すものです。



当社グループはサステナビリティに係る対応を経営上の重要課題と認識し、今後も継続的に取り組んでまいります。

CSR報告書 2023： https://www.nishikawa-rbr.co.jp/csr_pdf/csr_report2023.pdf

※CDP（旧称：カーボン・ディスクロージャー・プロジェクト）

CDPは2000年にロンドンで設立した非政府組織（NGO）です。

2000年の設立以来、CDPは資本市場と企業の購買力を活用することで、企業が環境への影響を開示し、温室効果ガスを削減し、水資源や森林を保護することを促進する取り組みを先導しています。

2023年、CDPを通して情報開示に関する質問書への回答を行った企業は、全世界で23,000社を超えています。